

# 経営比較分析表（令和元年度決算）

北海道 桃加内町

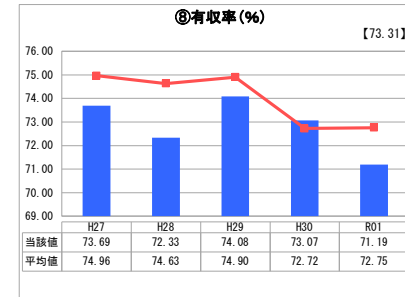
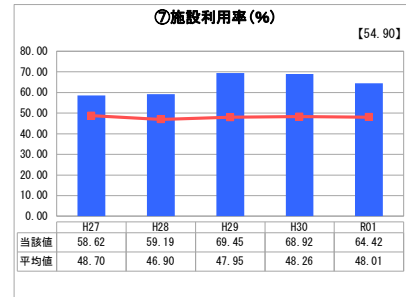
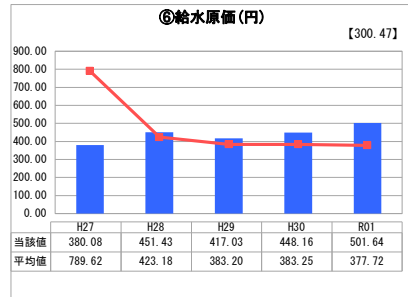
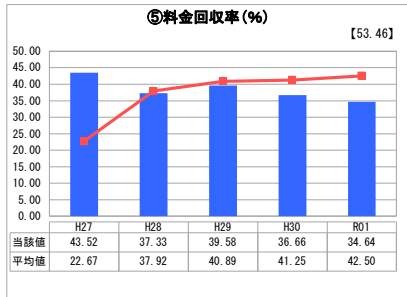
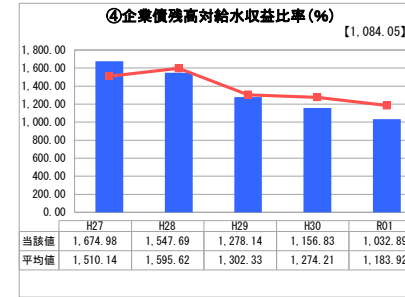
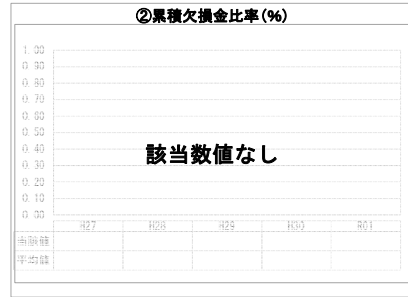
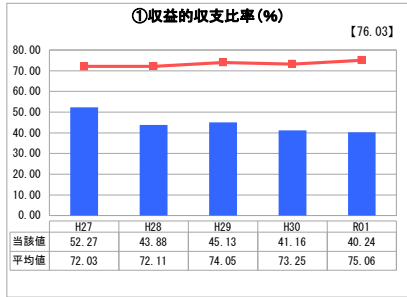
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	水道事業	簡易水道事業	D4	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)	
-	該当数値なし	92.55	2,940	

人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
1,447	767.04	1.89
現在給水人口(人)	給水区域面積(km <sup>2</sup> )	給水人口密度(人/km <sup>2</sup> )
1,305	71.12	18.35

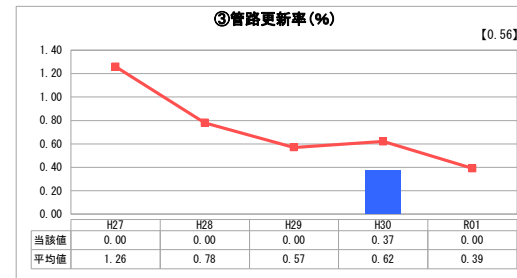
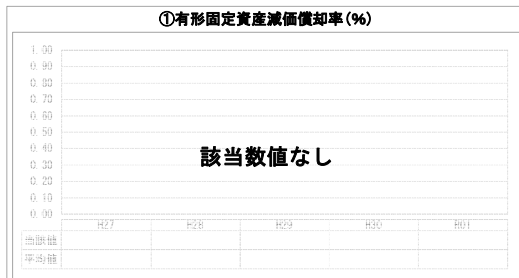
**グラフ凡例**

- 当該団体値（当該値）
- 類似団体平均値（平均値）
- 【】 令和元年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

○年々料金回収率や収益の収支比率が人口減少等により減少傾向にある中で給水原価が上がっている傾向もある為、施設の改修、更新等は必要なのかをしっかりと検討した上で今後行っていく必要がある。

○施設利用率に関しては、類似団体平均値、全国平均を上回っている為、利用状況や規模は適正であると判断できる。

○有収率が前年度（H30）より2%近く下がってしまっている為、今後も漏水の早期発見と修理に努め少しでも有収率を向上できるように努力していく。

### 2. 老朽化の状況について

○更新率が非常に低い状態が続いており、今後管路の経過年数等を見ながら更新を計画していく必要がある。

### 全体総括

○当町は人口減少等により増収が見込めない状況であり、一般会計からの繰入により運営している状況にある。料金回収率、収益の収支比率、有収率等の指標を見つつ維持管理等を見直し、将来に向けた経営の安定化を図っていく必要がある。